



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
国際ロータリーのテーマ
Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
輝いて!!行動しよう!!
～Go Go Go～

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：伊藤 豪
幹事：梅村 昌孝
クラブ広報委員長：田中 宏
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1730回例会

～平和と紛争予防、紛争解決月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年2月18日(木) 晴れ 第29回

司会：大嶽達郎会場委員長
斉唱：「我らの生業」
ビジター：中部名古屋みらいRC 菅井径世さん

会長挨拶

伊藤豪会長



2週間のご無沙汰でした。気がつけば、2月半ばも過ぎましたが、寒い日、暖かい日とめまぐるしく変わっています。

そうした中、先週わざわざ物凄く寒いところへ行って参りました。そう、北海道です。「層雲峡の氷瀑祭り」「オホーツクの流水体験」「霧の摩周湖」「阿寒湖の氷上フェスティバル」「丹頂鶴鑑賞」「札幌雪祭りライトアップ」など大変欲張りなツアーです。真冬の北海道、行かれた方も多いたと思いますが、私も兼ねてからの念願がやっと叶って来ました。

層雲峡は、気温-10度以下、流れる滝さえ凍りつく極寒の地で開催されるお祭り。巨大にそそりたつ氷瀑をはじめ氷柱、氷神社、アイスドームなど雪と氷の建造物が七色の光に照らされて神秘的な光景が広がっていました。

流水につきましては、北半球で流水がここまで南に下りてくるところは、オホーツクのみと言われており、人がこんなによく暮らしている町で、流水が見られる所は他には無いと言われてます。オホーツクの流水はよく「奇跡の流水」と呼ばれますが、いろいろな条件が重なった絶妙なバランスの上に、オホーツクの流水は存在しているそうです。残念ながら今回は見ることは出来ませんでした。再チャレンジできるかな？霧の摩周湖は、霧が出て無くて、布施明の歌のようではありませんでした。

札幌雪祭りは、1950年に地元の中・高校生が6つの雪像を大通公園に設置したことをきっかけに始まったそうです。当初は、雪合戦、雪像展、カーニバル等を合わせて開催、5万人あまりの人出で予想以上の大人気でありました。それ以降、自衛隊が参加し、大規模な雪像作りに挑戦、テレビ、新聞でも紹介され、札幌の雪祭りから、日本の雪祭りへと発展していったようです。昨年の来場者数も240万人、雪像、氷像は207基にも及んだそうです。

今回も「いよいよ開業 北海道新幹線」「進撃の巨人！札幌襲来」「札幌冬祭り」「マカオ聖ポール天主堂跡」などの巨大な雪像と共に、「大通公園会場」では、札幌とつながりが深い外国の雪像コンクールも催され国際色豊かなイベントになりました。「すすきの会場」では、ネオンに輝く氷像コンクールも行われ大変見事な作品もあり、楽しませてくれました。

それ以外に感じられたのは、訪日観光客(インバウンド)の多さ、特に春節と重なっているためか中国人が多く、中国語があふれていました。

さらに、氷も年々少なくなっているとの事、地球温暖化が進んでいるのが原因なのかと思われました。

ニコボックス

関谷俊征ニコボックス委員

- 今日は私の誕生日です。66歳です。緑樹と呼ぶそうです。 宗宮 信賢さん
- 2月20日に喜寿を迎えることになりました。今後も頑張って行きたいと思
います。 松井 善則さん
- 今月は妻の誕生日です。きれいなお花をありがとうございました。 近藤 雄亮さん
- 2月は妻の誕生日でした。お花をありがとうございました。 鈴木 健司さん
- 新会員、鈴木伸一さんをお迎えして！ 泉 憲一さん
- 高原さん、イニシエーションスピーチよろしくお願ひします。 湯澤 勇生さん
- 伊豆川奈でのNOZAKI CUPゴルフ会には多くの同好の仲間にご参加頂き
有難うございました。お陰様で両日とも好天に恵まれ、楽しく過ごさせて頂
きました。 野崎 洋二さん
- 川奈に行って来ました。諸先輩方にお世話になりました。ありがとうございました。 鈴木 淑久さん
- 川奈でお世話になりました。 山口 哲司さん
- 岩田修司さん、ありがとうございました。 長瀬憲八郎さん
- 池谷悟さんが「国府宮はだか祭り」の神男に選ばれました。池谷さんは中
部名古屋みらいRCの会長エレクトです。 高須 洋志さん
- 昨日は鈴木淑久さんにお世話になりました。お客様も大変喜んでいまし
た。ありがとうございました。 鶴田 浩さん
- 鈴木淑久さん、先日はお店でお世話になりました。中野さん、昨日はお世話
になりました。 関谷 俊征さん

出席報告

関谷俊征出席委員

会員66名 出席40名 (出席計算人数46名)

出席率 74.1% 2月4日は補填により 94.8%

幹事報告

梅村昌孝幹事

- 本日13:40から第2回クラブ奉仕協議会をヒルトン名古屋4階「梅の間」に
て行います。
- 理事会にて、ヒルトンの客室を借りての事務局存続が決定いたしました。

新会員入会式

新会員入会式にてバッジとネームプレートが新会員に渡されました。
バッジはロータリアンの誇りと奉仕をさせて頂く謙虚な気持ちを着用する証
です。名札は会員、ビジター、ゲストの皆さんに名前を覚えて頂くのに役立ちます。



鈴木伸一さん

株式会社キョーリツコーポレーション 代表取締役
分類：楽器用品

この様な活動は初めてで何も分かりませんが、ロータ
リアンとして一生懸命努めようと思ひますので、皆様
のご指導をお願いいたします。

委嘱状授与

伊藤豪会長より、次年度地区委員会に出向する会員に委嘱状が送られました。

- ・近藤雄亮さんに「地区指名委員会副委員長」「拡大委員会副委員長」「地区諮問委員会委員」「地区戦略計画委員会委員」委嘱状
- ・高須洋志さんに「地区財務委員会委員」委嘱状
- ・山口哲司さんに「インターアクト委員会委員」委嘱状



会員卓話

高原昌宏さん

新会員イニシエーションスピーチ

皆様こんにちは。ご紹介いただきました高原でございます。入会を推薦していただいた伊藤豪会長、梅村昌孝幹事、お二人には改めてこの場をお借りしてお礼を申し上げます。

まず、ケーブルテレビについてお話しします。元々は、山間部や送電線などによる電波障害を含む難視聴対策用の共同受信施設からスタートしました。その後、高層ビルの建築ラッシュにより発生した難視聴対策のために、都市にもケーブルテレビが設置されました。また、コミュニティchという自主放送も始まりました。これは、夏の高校野球の地元校の県予選をはじめ、地域のスポーツ大会やイベント、地域の話題や行政情報などがあります。

ケーブルテレビ業界は、昨年60周年という節目を迎えており、全国的には、テレビ・インターネット・電話のトリプルサービスで、世帯普及率は50%を超えるご加入をいただく社会インフラになっております。

私どもの会社は、四半世紀前に春日井市でスタートし、現在、愛知・岐阜・三重の20の市・町・区で、地域密着メディアとして、地上波放送・BS・CSなど100チャンネル近い番組を配信する一方、多様なインターネットサービスに加え、電話サービスをご提供しております。

さて、私ですが、今年4月で満62歳になります。出身は長野市で、昨年、七年に一度の御開帳があった善光寺の近くです。奥さんも長野で今年のNHK大河「真田丸」で話題の城下町松代のお隣です。

小学生の時は本ばかり読んでいました。自宅に、少年少女世界名作文学全集が50巻ほどあり、「宝島」「紅はこべ」「十五年漂流記」などはワクワクして徹夜で一気に読んでいました。全集を読み終わると、今度は学校の図書館から、ほぼ毎日本を借りてきて一晩で読み、また借りてくる日々でした。学校へ行くというよりも、図書館に通っているようなものでした。母親が本を傷つけないよう、専用の図書袋を手作りしてくれた事を覚えております。

中学校では陸上部に入りました。400mリレーのメンバーということもあり、他のメンバーの足を引っ張らないよう、まじめに練習しておりました。ハードリングの格好いい先輩に憧れて、個人競技はハードルを始めました。結構良い記録を出しておりました。人生で一番運動していた時期でした。人生とは不思議なもので、この時、陸上競技を選択したことで、後に奥さんとなる彼女と出会うこととなります。

中学の時は、図書館ではなく、父の本棚がお気に入りでした。国民的作家、大衆文学の巨匠といわれる作家の本が置いてあり、少し難しいものもありましたが、それらを拝借して読んでおりました。

高校時代は、ちょうど学生運動が高校にも波及してきた頃でした。前年に生徒会決議により制服が自由となったのもその流れかと思えます。校内に学

生運動の立て看板があり、学園祭では熱い討論会が行われていました。同級生の中には感化される者もいましたが、私は遠巻きに見ているだけで、せっせと本ばかり読んでおりました。

庄司薫の「赤頭巾ちゃん気をつけて」や、松原泰道師の「般若心経入門」は、当時の世相を反映してかベストセラーでした。その世界観・人生観は、時代の移り変わりや自分の年齢・取り巻く環境により、感じ方は異なってくると思います。時を経た今、また読み返してみたいと思っております。

陸上競技は高校に入っても続けており、種目は110mハードルでしたが、これで腰を痛め、今日まで腰痛は持病で、ゴルフは18ホール持ちません。

さて、浪人という暗闇が続く青春のトンネル時代を経て、大学は明治大学政治経済学部に入りました。本学は神田古書店街が近くにあり、ひたすら本屋巡りをして、面白そうな本を探ることが楽しみでした。

映画もよく見ておりました。当時、東京は映画館が充実しており、新作映画の封切館の他に、封切館から1～2週間遅れて新作を上映する二番館、さらに遅れて上映する三番館がありました。一般的に、二番館・三番館は二本立てか三本立てでしたので、貧乏学生には助かりました。さらに、旧作映画を主体に上演する映画館は名画座と呼ばれていましたが、夜間上映などもあって、徹夜で見ました。当時は体力も気力もありました。映画情報誌「ピア」が必需品でした。

「本棚を見るとその人がわかる」と言われます。私の場合は、世の中にはこんな世界があるのかとか、こんな生き方をしている人間がいるのかという好奇心第一で、特に立派な著作を読んできたわけではありません。また、落ち込んだ時に元気をもらう、現実逃避的な読書でもあり、そして、何よりも好きな本に没頭できる贅沢な時間として、読書を楽しんでまいりました。それは映画も全く同じでした。ケーブルテレビには映画の専門チャンネルが幾つもあります。ちょうど、二番館、三番館そして名画座みたいなものです。今は、もっぱら自宅で映画を見ております。

就職は中部電力に入社しました。最初の勤務地は熱田営業所でした。後年、六野にあるファインセラミックスセンターに出向しました。さらに後年、中部国際空港に出向した際も、熱田神宮を車窓から眺めながら通いました。現在のロータリーも含め、熱田の杜には縁があるようです。

熱田神宮といえば、私が社会人になった頃は、神宮の中に鈴木淑久さんの蓬萊軒のお店がありました。当時、四代目の女将さんに、ひつまぶしの食べ方を上品な名古屋弁で教えていただいた懐かしい思い出があります。

近況を申しますと、ここ数年、朗読劇に興味を持っております。先週、東京で「耳で読む文学」という公演を堪能してきました。名古屋にもユニークな朗読集団「大人のための読み聞かせ会」があり、こちらも公演を楽しみにしております。朗読劇は朗読に演劇の深みを持たせたもので、その魅力は音響や照明を使うことで、聴く人の想像力をより刺激することだと思っております。

さて、駆け足でお話をしてまいりました。次年度は、プログラム委員会と会場委員会の委員を仰せつかりました。一生懸命務めさせていただきますので、よろしく願い申し上げます。

例会のご案内

■今週の行事

2月25日(木)

テーマ：マイナンバー制度とその対応

卓話講師：監査法人コスモス代表社員

公認会計士 富田昌樹さん

■次週

3月3日(木) R規定に基づき休会

■次々週行事

3月10日(木) なごやか例会

場所：ヒルトン名古屋4階「梅の間」

時間：12:30～13:30